

秋ノ一表

西行四季物語

秋

むかし申なれたりし人の世のがれてふ

しみにすみ侍りしをたづねまかり

て庭へにはの草へくさふかゝりしあはれに覚え
侍りし

わけている袖にあはれをかけよとて

露へつゆへけき庵へいほに秋風へあきかぜそふく
かくまどひありくほどにすみなれし